

寛骨臼骨折手術の成績:多施設共同研究 に関する研究のお知らせ

日本骨折治療学会および帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: 2020年10月23日 ~ 2021年12月31日

〔研究課題〕 寛骨臼骨折観血的手術の短期成績:多施設後ろ向き観察研究

〔研究目的〕 寛骨臼骨折手術は、身体の奥深くを展開し重要な神経や血管を保護しつつ、ずれてしまった関節の骨片を元に戻して固定する難しい手術です。しかし、これまでにこの手術に関する多施設共同研究は日本では未だありません。この研究は、寛骨臼骨折手術の術後成績を明らかにする日本初の多施設共同研究です。

〔研究意義〕 難易度が高いとされる寛骨臼骨折手術の日本における治療成績が明らかにされます。

〔対象・研究方法〕 帝京大学医学部整形外科学講座教授である渡部欣忍が理事長を務める日本骨折治療学会を主たる研究機関とする多施設共同研究です。帝京大学医学部附属病院と国内14施設で2017年4月から2019年3月まで寛骨臼骨折手術を実施された患者さんが対象です。これまでの診療録の情報を収集します。この研究のための新たな診療はありません。

〔研究機関名〕 日本骨折治療学会及び帝京大学医学部救急医学講座他15施設

〔個人情報の取り扱い〕 対象となる患者さんの情報は帝京大学医学部附属病院に収集されます。患者さんの個人情報は各施設で厳重に保管され公表されることは一切ありませんし、研究により得られたデータが他の目的に使用されることもありません。情報登録拒否の申し出があった場合は速やかに当該情報を削除します。

〔研究参加者の負担や支払いの有無〕 この研究で参加された患者さんへの負担や支払いは発生しません。

対象となる患者さんで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます

問 い 合 わ せ 先

研究実施責任者: 石井桂輔 (救急医学講座講師)

住所: 〒 173 0003 東京都板橋区加賀 2 11 1

電話番号: 03 3964 1211 (代表)内線 16520